

# 歳出予算事業概要書

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事業	大	0115	地方路線バス維持事業	(簡略番号：001296)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	平23. 4. 1～平24. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分				事業区分				
補助単独区分				目的区分	総 - 総 - その他			

所属	0101010800-0000 企画課					
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
事業費	5,552	5,900	348	5,920	4,829	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	80	155	75	155	
	地方債	100		100		
	その他					
一般財源	5,372	5,745	373	5,765		

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
 

**【事業の概要】**  
 輸送人員の減少により、地域住民の生活に必要なバス路線の維持が困難となっていることから、生活交通路線として必要なバス路線の運行維持を図ることを目的として交付するもので、平成11年から実施している。  
 公共交通利用促進のため、高齢者定期購入者に対し助成を行う。

**【事業の必要性】**  
 地域住民の生活に必要なバス路線の維持のため、赤字補てんのための補助は必要である。  
**【全体事業費】** 5,552千円
- 根拠法令  
 湯梨浜町補助金等交付規則
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
**【第2次総合計画】** 安全で住みやすく環境と共生するまちづくり（交通環境の充実）
- 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ・平成22年10月1日から平成23年9月30日までの期間で路線バスの利用状況に応じて町がバス会社へ補助する。  
 国補助対象路線 3路線 広域補助対象路線 1路線(県補助金) 単独路線 1路線  
 ・日本交通(株)が販売している高齢者定期券「シルバー悠遊」と日本交通(株)・日ノ丸自動車(株)が販売している「グランド70」購入者に対して購入額に応じた助成を行なう。  
 ・H22年度に策定した地域公共交通連携計画に基づく実証実験等に対する地域の意見を聞くために地域公共交通会議を開催する。  
**【事業の効果】**  
 地域住民の生活に必要な公共交通であるバス路線の維持に寄与する。
- 財源の説明  
**【県支出金】** 広域バス路線維持費補助金 80千円  
**【地方債】** 過疎対策事業債 100千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 原材料費		
02 給料			17 公有財産購入費		
03 職員手当等			18 備品購入費		
04 共済費			19 負担金、補助及び交付金	5,505	5,505
05 災害補償費			20 扶助費		
06 恩給及び退職年金			21 貸付金		
07 賃金			22 補償、補填及び賠償金		
08 報償費	24	24	23 償還金、利子及び割引料		
09 旅費			24 投資及び出資金		
10 交際費			25 積立金		
11 需用費			26 寄附金		
12 役務費	23	23	27 公課費		
13 委託料			28 繰出金		
14 使用料及び賃借料			予備費		
15 工事請負費			合計	5,552	5,552

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	14020101201	広域バス路線維持費補助金	80	155
地方債	20010101005	過疎対策事業債（高齢者定期券）	100	

**【補助金】**

補助金等の名称	広域バス路線維持費補助金				
補助基本額	162	補助率	50.0%	補助金額	80

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		